

銀杏坂

～ 輝く薩摩中央 ～

令和2年8月31日(月) 南日本新聞

ロータリークラブによる模擬面接会が、南日本新聞に掲載されましたので紹介します。



**薩摩中央高校生
自己PR学ぶ
RCが模擬面接**

さつま町の薩摩中央高校で26日、宮之城ロータリークラブ(坂口茂樹会長)による模擬面接会があった。写真。就職希望の3年生43人が、面接官役を前に自己PRし、ポイントを学んだ。

夏休みに毎年開く恒例行事。会員8人が3班に分かれて2〜4人ずつ面接した。創業者の名前や新型コロナウイルスによる休校中の過ごし方など、想定外の問いに戸惑う生徒も。本番でもマスク装着が予定され、「大きな声や笑顔を意識するよう」などのアドバイスを受けた。

同校では3年生72人中、47人が就職を希望している。県内製造業への就職を目指す農業工学科の楠原優太君は「緊張して、自分の考えを伝えられない場面があった。さらに練習を重ねたい」と話した。(右田雄二)